

核医学検査・治療における放射性医薬品の実投与量ならびに各臓器や周辺環境などの放射能濃度に関する研究

(大阪大学医学部附属病院 観察研究倫理審査委員会 承認番号 20326)

【研究期間】

2020 年 11 月 13 日 ～ 2030 年 3 月 31 日

【研究目的】

核医学部門においては各検査・治療に関して放射性医薬品の実投与量を記録することが求められています。また、核医学検査における各種定量指標の算出に必要な対象臓器の放射能濃度や装置の感度などの性能に応じた適切な投与放射エネルギーの調整など、放射性医薬品の実投与量や各臓器、周辺環境の放射エネルギー、濃度を精度よく求めることは重要です。しかしながら、実投与量や放射能濃度を求める際の手法・手技やその精度に関する検討は数少ない分野もあるため、本研究で検討を行います。

【研究対象】

2019 年 4 月～2030 年 3 月に当院で放射線医薬品を使用した検査・治療を受けられた方

【研究方法】

大阪大学医学部附属病院 放射線部核医学部門にて施行した核医学検査・核医学治療に関して後向きに検討を行います。各検査・治療に関する放射性医薬品の投与量ならびに各臓器、周辺環境の放射能濃度に関して、診療記録や検査記録、画像や各装置に記録されているデータなどの患者情報を、匿名化した後に、画像解析ソフトやワークステーション等にて総合的に比較・解析し検討を行います。定量値の精度などの画質評価に加え、各放射性医薬品の診療画像に最適な放射性医薬品の投与量、画像収集条件、各検査の被ばく線量や院外に排出される放射能濃度、公衆被ばく線量等を検討します。

【研究機関名】

大阪大学医学部附属病院(単施設)

【個人情報の取り扱い】

研究対象者のデータや検体から氏名等の特定の個人を識別することができることとなる記述等を削り、代わりに新しく符号又は番号をつけて匿名化を行う研究対象者とこの符号（番号）を結びつける対応表を当院及び大阪大学で作成し、個人情報管理者は外部の漏れないように厳重に保管します。

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪大学医学部附属病院 放射線部 放射線管理室 教室系技術職員

佐々木秀隆（研究責任者）

TEL：06-6879-6812